

患者さんパンフレット

四国がんセンター
血液腫瘍内科



R-EPOCH療法を 受けられる方へ

さま

主治医

受け持ち看護師

2017年12月16日 作成
2023年10月17日 改定

私たち医療スタッフは

- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします

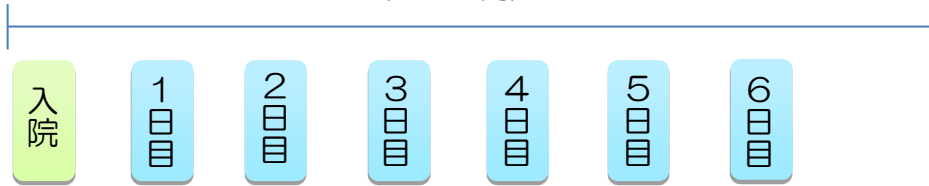
- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



R-EPOCH療法のスケジュール

点滴投与のスケジュール

1コース（21日間）



リツキシマブ



約2～6時間かけて点滴します

エトポシド
オンコビン
ドキシソルビシン



24時間の点滴を
4日間続けて行います

エンドキサン



3時間かけて点滴します

プレドニン



30分かけて点滴します

この他に…

アレルギー予防や発熱予防のための注射薬や内服薬があります

詳しくは、
医師・薬剤師より
治療内容・副作用につい
ての説明があります



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約3週間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- 入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>	
10:00	検温 入院	【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none"> • 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明 (テレビの病院案内も参考にしてください) • 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り • 歯科受診について • 医師、薬剤師より抗がん剤治療の説明があります
10:30		
12:00	昼食	* 医師、薬剤師の説明時間の指定はできません ご家族の方もお待ちください <ul style="list-style-type: none"> • かかりつけの病院について、看護師が確認を行います かかりつけの病院がない場合には、希望するかかりつけの病院について、確認を行います
14:00	検温	<お薬> <ul style="list-style-type: none"> • 他の病院で処方された薬については、一度お預かりし 医師に確認後、続けるか中止するかをお伝えします
18:00	夕食	<食事> <ul style="list-style-type: none"> • 感染予防のために、生魚、川魚、はちみつは食べないように しましょう
19:00	検温	<ul style="list-style-type: none"> • 基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる 場合があります • 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください
21:30	消灯	わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどが ありましたら、遠慮なくお尋ねください

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 入院生活や治療について不安がないよう支援します



入院中の生活の注意点

- ◆感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいをしましょう
- ◆口の中は清潔にするよう心がけましょう
- ◆排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
- ◆膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら我慢をしないでトイレに行きましょう
- ◆排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください



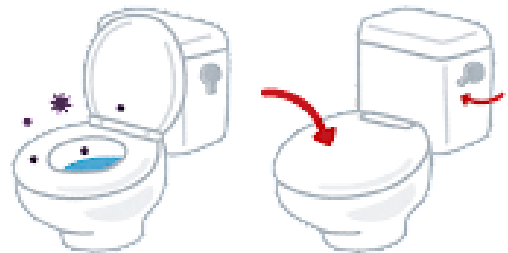
- ◆抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは、尿や便などから抗がん剤が排出されます。尿や便に直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう

- 男性の方は飛び散り防止のため、
座って排尿しましょう



- 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう
2度拭き取ると良いでしょう

- トイレの後、フタがある場合は、
フタをして水を2回流しましょう



- トイレのあとは石けんなどでよく手を洗いましょう
- 尿や吐いてしまったもので衣類が汚れた場合は、ほかの洗濯物と分けて洗濯しましょう

治療前

月

初回の方

日～

月

日



今日の目標

- ・治療やカテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
10:00	検温 治療までに治療や輸血の投与に使用する目的で、腕の静脈からPICCカテーテルを挿入します (腕の静脈が難しい場合は、鎖骨下からの挿入を試みます) 抗がん剤についての説明をします 「化学療法による副作用について」のページ参照 「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照
12:00	昼食 治療前日にはシャワー浴をしておきましょう 治療についてわからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
14:00	検温
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・入院生活や治療について不安がないよう支援します



初回の方
抗がん剤投与1日目 月 日




今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない
- カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面、検温、体重測定	〔 体重は点滴開始までに測定し、 検温表に記入してください 〕
7:30	朝食 感染予防のために、本日から生魚、川魚、はちみつは食べないようにしましょう	
10:00	検温	点滴を始めます
		①アレルギー予防の点滴 【30分】 解熱剤の服用
12:00	昼食	②抗がん剤（リツキシマブ） 【1時間】 ③抗がん剤（リツキシマブ） 【1時間】
14:00	検温	④抗がん剤（リツキシマブ） 【1時間】 ⑤抗がん剤（リツキシマブ） 【約3時間】
18:00	夕食	
19:00	検温	
		フタをして水を2回流しましょう
21:30	消灯	

医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- 点滴の開始時間や終了時間は前後することがあります
- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は心電図モニターを装着します
また、頻回に伺い、検温、血圧測定を行います
- 抗がん剤が血管の外に漏出することを防ぐため、点滴中はなるべくベッドで
安静に過ごしてください
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や
背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、体が痒いなど、気分が悪いときは、我慢を
しないでお知らせください
- 点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう
- 点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- 点滴終了後は、シャワー浴ができます
防水のため、ビニール手袋をお渡しします



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

2回目以降の方

入院日 抗がん剤投与1日目

月

日



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない
- カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

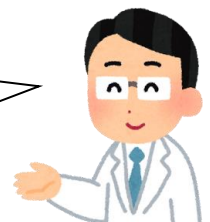
10:00	入院 身長測定、体重測定 <small>(体重は点滴開始までに測定し、 検温表に記入してください)</small> 血液検査 感染予防のために、生魚、川魚、はちみつは食べないようにしましょう				
12:00	昼食 医師が血液検査の結果を確認します 点滴を始めます				
	<table border="1"><tr><td>①アレルギー予防の点滴 解熱剤の服用</td><td>【30分】</td></tr><tr><td>②抗がん剤（リツキシマブ）</td><td>【1時間30分】</td></tr></table>	①アレルギー予防の点滴 解熱剤の服用	【30分】	②抗がん剤（リツキシマブ）	【1時間30分】
①アレルギー予防の点滴 解熱剤の服用	【30分】				
②抗がん剤（リツキシマブ）	【1時間30分】				
14:00	検温				
18:00	夕食				
19:00	検温				
21:30	消灯				



フタをして水を
2回流しましょう

医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- 点滴の開始時間や終了時間は前後することがあります
- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻回に伺い、検温、血圧測定を行います
- 抗がん剤が血管の外に漏出することを防ぐため、点滴中はなるべくベッドで安静に過ごしてください
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、体が痒いなど、気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう
- 点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- 点滴終了後は、シャワー浴ができます
防水のため、ビニール手袋をお渡しします



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない
- ・カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定 [体重は点滴開始までに測定し、
検温表に記入してください]

7:30 朝食

シャワー浴

9:30 吐き気止めの薬（アプレピタントカプセル）を服用します

10:00 検温

10:30~

①吐き気止めとプレドニンの点滴 【30分】

12:00 昼食

11:00~

②抗がん剤（エトポシド、ドキシソルピシン、オンコビン）
【24時間】

14:00 検温

22:00~

③吐き気止めの点滴 【30分】

18:00 夕食

19:00 検温

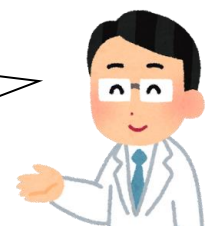


フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻回に伺い、検温、血圧測定を行います
- 点滴中はカテーテルが抜けないように気をつけながら、廊下を歩いたり、ベッドの上でリハビリをしましょう
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気があるなど、気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 移動の際は点滴の管や充電コードに注意してください
- 点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- 本日から4日間、シャワー浴はできません
体調に合わせて体を拭いたり、洗髪や足浴をしましょう
看護師へご相談ください



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない
- ・カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定 } (体重は点滴開始までに測定し、
検温表に記入してください)

7:00 吐き気止めの薬（アプレピタントカプセル）を服用します

7:30 朝食

10:00 検温

10:00~

①吐き気止めとプレドニンの点滴 【30分】

12:00 昼食

11:00~

②抗がん剤（エトポシド、ドキシソルピシン、オンコビン）
【24時間】

14:00 検温

22:00~

③吐き気止めの点滴 【30分】

18:00 夕食

19:00 検温

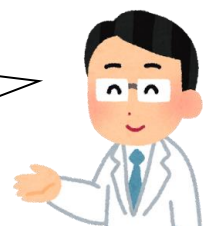


フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻回に伺い、検温、血圧測定を行います
- 点滴中はカテーテルが抜けないように気をつけながら、廊下を歩いたり、ベッドの上でリハビリをしましょう
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気があるなど、気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 移動の際は点滴の管や充電コードに注意してください
- 点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- シャワー浴はできません
体調に合わせて体を拭いたり、洗髪や足浴をしましょう
看護師へご相談ください



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない
- ・カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定 } 体重は点滴開始までに測定し、
検温表に記入してください

7:00 吐き気止めの薬（アプレピタントカプセル）を服用します

7:30 朝食

10:00 検温

10:00~

①吐き気止めとプレドニンの点滴 【30分】

12:00 昼食

11:00~

②抗がん剤（エトポシド、ドキシソルピシン、オンコビン）
【24時間】

14:00 検温

22:00~

③吐き気止めの点滴 【30分】

18:00 夕食

19:00 検温



フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻繁に伺い、検温、血圧測定を行います
- 点滴中はカテーテルが抜けないように気をつけながら、廊下を歩いたり、ベッドの上でリハビリをしましょう
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気があるなど、気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 移動の際は点滴の管や充電コードに注意してください
- 点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- シャワー浴はできません
体調に合わせて体を拭いたり、洗髪や足浴をしましょう
看護師へご相談ください



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない
- ・カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定 [体重は点滴開始までに測定し、
検温表に記入してください]

7:00 吐き気止めの薬（アプレピタントカプセル）を服用します

7:30 朝食

10:00 検温

10:00~
①吐き気止めとプレドニンの点滴 【30分】

12:00 昼食

11:00~
②抗がん剤（エトポシド、ドキシソルビシン、オンコビン）
【24時間】

14:00 検温

22:00~
③吐き気止めの点滴 【30分】

18:00 夕食

19:00 検温

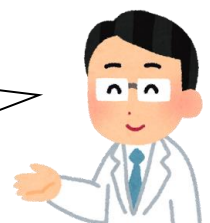


フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻繁に伺い、検温、血圧測定を行います
- 点滴中はカテーテルが抜けないように気をつけながら、廊下を歩いたり、ベッドの上でリハビリをしましょう
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気があるなど、気分が悪いときは、我慢しないでにお知らせください
- 移動の際は点滴の管や充電コードに注意してください
- 点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- シャワー浴はできません
体調に合わせて体を拭いたり、洗髪や足浴をしましょう
看護師へご相談ください



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・転倒しない
- ・カテーテル挿入中の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定 [体重は点滴開始までに測定し、
検温表に記入してください]

7:30 朝食

10:00 検温

10:00~
①吐き気止めとプレドニンの点滴 【30分】

12:00 昼食

11:00~
②抗がん剤（エンドキサン） 【3時間】

14:00 検温

18:00 夕食

19:00 検温

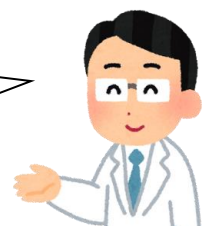


フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます



- 点滴の開始時間、終了時間は前後することがあります
- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻回に伺い、検温、血圧測定を行います
- 点滴中はカテーテルが抜けないように気をつけながら、廊下を歩いたり、ベッドの上でリハビリをしましょう
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるとき、肩や背中に痛みや違和感を感じたときは、すぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気があるなど、気分が悪いときは、我慢をしないでお知らせください
- 移動の際は点滴の管や充電コードに注意してください
- 点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります
点滴台は支えにしないようにしましょう
- 点滴終了後、シャワー浴ができます
防水のため、ビニール手袋をお渡しします



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- 治療についての副作用やカテーテル挿入中の注意点、感染予防行動について理解できる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
9:00	必要時、血液検査を行います
10:00	検温 今後起こりうる副作用や感染対策について説明します
12:00	昼食
14:00	検温 活動の制限はありません シャワー浴ができます
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を2回流しましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます



抗がん剤投与8日目～10日目

月 日～ 月 日



今日の目標

- 治療についての副作用やカテーテル挿入中の注意点、感染予防行動について理解できる

<時間>	<予定>
6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
9:00	必要時、血液検査を行います
10:00	検温
12:00	昼食
14:00	検温
	活動の制限はありません シャワー浴ができます
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を
2回流しましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 室内環境を整え、感染防止に努めます
- 快適に入院生活を送られるよう支援します





今日の目標

- 37.5℃以上の発熱時は医療スタッフに伝えることができる
- 感染予防行動がとれる

<時間>	<予定>
6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
9:00	必要時、血液検査を行います
10:00	検温 * 骨髄抑制期です 検温時、37.5℃以上の発熱があればすぐに看護師に伝えてください 抗生剤の点滴が始まります 感染予防に努め、手洗い、うがい、部屋から出るときのマスクの着用などを徹底しましょう
12:00	昼食
14:00	検温 活動の制限はありません シャワー浴ができます
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 室内環境を整え、感染防止に努めます
- 快適に入院生活を送られるよう支援します





今日の目標

- 37.5℃以上の発熱時は医療スタッフに伝えることができる
- 感染予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
9:00	必要時、血液検査を行います
10:00	検温 * 骨髄抑制期です 検温時、37.5℃以上の発熱があればすぐに看護師に伝えてください 抗生剤の点滴が始まります 感染予防に努め、手洗い、うがい、部屋から出るときのマスクの着用などを徹底しましょう
12:00	昼食
14:00	検温
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 室内環境を整え、感染防止に努めます
- 快適に入院生活を送られるよう支援します



発熱、感染症出現時

抗生剤投与中

月 日～ 月 日



今日の目標

- ・治療中の副作用症状について理解できる

<時間>	<予定>
6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
9:00	必要時、血液検査を行います
10:00	検温 抗生剤の点滴が1日2～3回あります 1回の点滴時間は1時間程度です ・1日2回の場合の目安：10時と21時頃 ・1日3回の場合の目安：6時と14時と22時頃 (開始時刻は発熱時刻により異なりますので、2回目以降の時間を調節することもあります)
12:00	昼食
14:00	検温 シャワー浴もできますが、体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いします
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

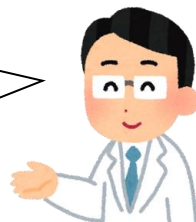


MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・症状悪化の防止に努めます
- ・なるべく楽に過ごせられるよう支援します





今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる

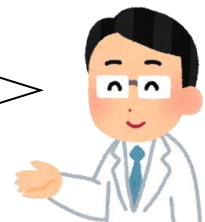
<時間>	<予定>
6:00	起床、洗面、検温、体重測定
7:30	朝食
10:00	検温
12:00	昼食
	退院後の日常生活やカテーテルの管理について説明します
	退院後も感染予防に努め、手洗い、うがい、部屋から出るときのマスクの着用などを徹底しましょう
14:00	検温
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

副作用と対策について説明します
治療17日目～19日目頃：脱毛について
「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照
「がん治療による脱毛に備えて（頭髪編）」のパンフレット参照

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

- 医療スタッフの目標
- ・退院の準備がすすめられるよう支援します



退院日 月 日



今日の目標
・退院できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温、体重測定

7:30 朝食

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口で支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00 退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

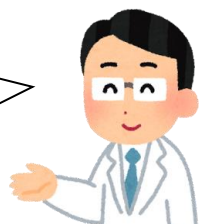
月 日 時の予定です

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・安心して退院できるよう支援します
- ・退院後の日常生活に不安や心配ごとのないよう支援します



「暖だん」では脱毛や爪障害に関連した製品を展示しています



ウィッグ製品展示室で、定期的に協力メーカーのアドバイザーによる相談会を開催しています

がん治療による脱毛や爪傷害に関連した製品の試着もできます

お気軽にお越しください



アドバイザーによる相談会の開催日は
医療スタッフにご確認ください

化学療法による副作用について

リツキシマブの副作用対策

点滴に伴うアレルギー症状が初回24時間以内、点滴のスピードを上げたときに生じることがあります
予防としてリツキシマブ投与開始30分前に、アレルギー対策（ソル・コーテフ注、ポララミン注）の点滴、発熱対策（ロキソプロフェン）の服用を行います



また、ゆっくりと点滴スピードを上げていきます
呼吸困難感・胸痛・動悸などの症状があれば、すぐに医師または看護師に伝えましょう

循環器系への影響

- 【注意】心筋障害を起こすことがあります
動悸、不整脈、胸痛などの症状が出現したら、医師または看護師にお知らせください
- 【対策】あらかじめ、心電図・心エコーによる心機能検査を行い、リスクの評価をします

膀胱への影響

尿に血が混じる、排尿時に痛むなどの症状です

- 【注意】エンドキサン代謝物が膀胱を刺激し炎症を起こすことがあります
- 【対策】膀胱炎の予防のため、エンドキサン点滴後3日間は、十分に水分をとり、尿量を増やしましょう（1.5L/日程度を目安にしてください）

プレドニンの影響

血糖値の上昇、精神変調（不眠、いらいら、うつ症状など）
また、食欲亢進作用があります（制吐作用があります）

肺への影響

薬剤性の間質性肺炎のため、発熱の持続・から咳・身体動時の息切れが出現することがあります

- 【注意】発熱・から咳・息切れが出現した場合は、医師または看護師にお知らせください

※その他の副作用については
「がん化学療法を受けられる方へ」の
パンフレットを参照してください



退院後の日常生活について



★活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

疲れたときは十分な休息をとりましょう

引き続きカテーテルが入っている腕の激しい運動（伸ばしたり、回したり）は、しないようにしましょう（カテーテルを抜いた後は制限はありません）

★食事

バランスの良い食事を心がけましょう

食欲がないときは無理をせず、食べやすいものを食べられるときにとるようにしましょう

脂っこいもの、消化に悪いものや刺激物は避けましょう

においのないもの、のど越しの良いもの、味の濃いものが食べやすいようです

生魚や川魚、はちみつは食べないようにしましょう

その他に避けたほうが良い食品がある場合は、医療スタッフから説明します



* 最終治療を終えた方…

次回外来受診時まで、生魚や川魚、はちみつは食べないようにしましょう
外来で血液検査の結果を見て判断しますので、医師に確認しましょう

★お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

* 最終治療を終えた方…

37.5℃以上の発熱がある場合の対応について

- 処方されているお薬を医師の指示どおりに服用してください
- お薬を飲み始めたら、処方されている期間は飲み続けましょう
- ただし、飲み始めて、湿疹が出る、下痢がひどい、などの症状があれば、服用をやめ、がん相談支援センターに相談しましょう



★清潔

シャワー浴をして体を清潔にしましょう

(ただし発熱時やだるさが強い場合は入浴を控え、温かいタオルなどで拭くようにしましょう)

シャワー浴時、P I C Cカテーテルが濡れないようにビニール手袋を装着する必要があります

ビニール手袋は、くろ～ば～で購入できます

退院後にカテーテルの上のテープがはがれた際は、ご連絡ください

P I C Cカテーテルを抜いて24時間経てば、絆創膏を外して入浴やシャワー浴を行ってもかまいません

C V Cカテーテルを留置している方は、テープやチューブを濡らさないように上半身は温かいタオルなどで拭いて、下半身はシャワー浴をしましょう

冬場など皮膚が乾燥していると皮膚が弱くなり、感染を起こしやすくなります
市販の保湿クリームなどで保湿をしましょう

抗がん剤の投与後、およそ5日目から10日目ころに口内炎が発生しやすくなります
歯ぐきの傷つきを防止するため、歯ブラシは小さめの柔らかいブラシのものを使うとよいでしょう

また、刺激の弱い歯磨き粉を用いるとよいでしょう

退院後、処方されているうがい薬があれば使用しましょう

★受診 (治療を終えた方や外来で治療を継続する方)

定期的に外来を受診してください

外来受診時に検査のある場合は、医師または看護師から説明があります
検査は状況に応じてあります





- 震えや寒気を伴う発熱があるとき
- 37.5℃以上の発熱が続くとき
- 管の入っているところの腫れ、痛み、赤み、熱感があるとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
（代表番号） 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
（直通番号） 089-999-1112



R-EPOCH療法を受けられる方へ